

「大学生によるまちづくり提案2025」募集要項

1 はじめに

大学生の皆さんが考える、宇都宮市をよりよくするためのアイデア「まちづくり提案」を今年も募集します。

本市のまちづくりについて意見を表明する機会を創出することにより、大学生等の課題解決能力を育成するとともに、学生ならではの視点やアイデアをまちづくりに活かしていくことを目的として開催します。

日頃、皆さんが実践している、まちづくりに係る調査や活動を踏まえ、今年度の課題に沿った施策を1つ設定し、本市のまちづくりについて具体的な提案を行ってください。

2 提案団体の要件

以下すべてを満たす2人以上のグループです。

- ・ グループの過半数が市内にある大学、短期大学、大学院又は専門学校に所属する学生で構成されていること（ゼミや研究室単位のほか、他校との共同提案も可）
- ・ 提案の作成を指導・助言する市内大学教員等がいること

3 提案内容について

宇都宮のまちづくりに係る調査や実践活動を踏まえ、下記の課題に沿って施策を1つ設定した上で、実行可能だと思われる具体的な事業・アイデアを提案してください。

(1) 今年度の課題

「ほっこりした宇都宮 ～デジタル社会における温かい人間関係～」

(2) 課題の説明

現代はデジタル技術の進化により、全ての世代でスマートフォンが普及し、SNSの発達によって物理的距離を超えて趣味や関心を共有する人々と簡単にすぐつながれるようになりました。しかし、その一方で自治会加入率の低下によるコミュニティの希薄化や、未婚化、高齢化に伴う単身世帯の増加などにより、かつてのような近隣住民の助け合いや、親類縁者による協力、支援などが少なくなっている状況にあります。

このような人と人とのつながりの変化により、孤独や孤立は高齢者だけの問題ではなく、全ての世代が直面する共通の課題となっています。孤独感や孤立感を減少させ、安心感が得られる社会を実現するためには、温かみを感じられるような人と人とのつながりを確保することが求められています。

そのような人と人とのつながり、社会全体に安心感や幸福感をもたらすにはどうしたらよいか。学生の皆さんが自ら市内の状況等を調査し、自由で柔軟なアイデアによって、主体的に始めようとする活動や行政等と共に取り組もうとする提案をお待ちしています。

※参考文献 石田光規、2018、『孤立不安社会 つながりの格差、承認の追究、ぼっちの恐怖』頸草書房

(3) 留意点

- ・ 市では、幅広い分野に渡り様々な施策事業を実施しています。皆さんに提案いただく内容が、**既存の事業と重複しない**ように、予め調査してください。
- ・ これまで 20 回開催した「大学生によるまちづくり提案」でいただいた提案は、市ホームページに掲載していますので、参考にしてください。また、**提案内容の重複がない**ように確認してください。
(<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/1034532/kenkyu/renkei/index.html>)
※宇都宮市ホームページがリニューアルされました。
- ・ 提案内容については、学会等において発表済みの内容でも問題ありませんが、上記 2 点に注意してください。

4 申込内容および申込方法

(1) 申込内容

参加を希望する団体は、代表者や指導教員名、タイトル、提案の概要等を記載の上、「まちづくり提案参加申込書」を下記の送付先に提出してください。

(2) 提出期限

令和 7 年 7 月 1 1 日（金） 1 7 時（必着）

(3) 提出方法・提出先

- ・ 市政研究センター宛てにメールで送付してください。（※郵送での応募は受け付けません。）
- ・ メールを送付する際は、件名を「まちづくり提案応募」としてください。
- ・ 提出を確認した場合は、市政研究センターから必ず返信いたします。
7 月 1 6 日（水）までに返信が無い場合は、市政研究センター宛てに電話連絡をお願いします。

【送付先】

宇都宮市総合政策部 政策審議室 市政研究センター

アドレス：miyaken@city.utsunomiya.tochigi.jp

電話番号：028-632-2059（月～金曜日 9 時～17 時受付）

5 発表会・審査について

(1) 発表会概要

- ・ 開催日時：令和 7 年 1 2 月下旬（前日準備あり）
- ・ 場 所：宇都宮市役所 会議室
※ 詳細は実施日が近くなりましたら応募団体に対しご連絡いたします。
- ・ 発表形態：口頭発表およびポスターセッション

(2) 審査

- ・ 12月に実施する提案発表会において、以下の評価項目をもとにした外部審査員2名（まちづくり関係者）および内部審査員2名の審査に加え、来場者投票の結果から、優秀提案（1位から3位、特別賞等）を選考します。
- ・ 審査は、12月の提案発表会にて行います。
- ・ 提案いただいた団体には参加賞（図書カード予定）を贈呈します。

【評価項目※提案書・口頭発表・ポスターセッションを総合的に審査します】

(1) 提案全体

- ①テーマふまえた提案となっているか。
- ②宇都宮に根差した提案となっているか。
- ③本市の現状や課題が十分に把握されているか。
- ④課題解決に向けて効果的かつ具体的な提案となっているか。

(2) 提案書

- ①提案書がわかりやすくまとめられているか。
- ②既定のページ内にまとまっているか。
- ③課題認識から提案まで簡潔にまとめられているか。

(3) 口頭発表

- ①わかりやすく説明されているか。
- ②発表に工夫があるか。
- ③制限時間を守り、説得力のある発表が行われているか。

(4) ポスターセッション

- ①ポスターは規定のサイズが守られているか。
- ②説明や見せ方に工夫があるか。
- ③来場者の質問等に的確に対応しているか。

6 提案の活用等

- ・ ご応募いただいた提案は、宇都宮市ホームページなどでその概要を公表するほか、優れた提案は、市が行う事業や計画に活用されることがあります。
- ・ ご応募いただいた提案は、発表会後に市役所1階市民ホールで提案ポスターを掲示する予定です。
- ・ 1月中旬には市長との意見交換会を予定しています。（※出席者については、後日調整します。）

7 調査提案等の進捗確認について

調査等の進捗状況確認のため、9月頃に書類提出をしていただきます。

日程や実施方法などの詳細は実施日が近くなりましたら応募団体に対しご連絡いたします。

8 スケジュール（下線は各種提出物の締切）

5月23日（金）	まちづくり提案申込書 受付開始
5月26日（月）～	出前講座・情報提供（希望に応じて随時実施）
7月11日（金）17時（必着）	まちづくり提案申込書 提出期限 【Eメール】
9月 上旬	進捗状況確認資料 提出 【Eメール】
11月21日（金）	提案書 提出期限（A4サイズ8頁以内） 【Eメール】
12月 下旬（発表会前日）	ポスター（A0サイズ）提出 【発表会会場に持参（会場に掲示）】
12月 下旬	提案発表会、市民ホール展示
1月 中旬	市長との意見交換会（出席者後日調整）

9 その他【参考】

(1) 市の事業などに活かされた主な提案

「大学生によるまちづくり提案」においては、これまで多くの貴重なご提案をいただいております。その内容は、本市のまちづくりを進めていく上での参考とさせていただいております。

ここでは、提案のアイデアを取り入れた取組などの主なものについてご紹介します。

その他、提案の検討・取組状況について、市ホームページに掲載しております。

(<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/1034532/kenkyu/renkei/1009276.html>)

●実施済みの事業

- ・ 「まちなか健康プロジェクト」（宇都宮大学 建築環境研究室）（令和5年度提案）
「健康ポイントアプリ」のウォークラリーイベントとして提案されたマップをもとに「ランチやカフェのついでに気軽に楽しめる街歩き」を開催
- ・ 「つながりができる居場所づくりプロジェクト～居場所づくりから始めるスーパースマートシティうつのみや～」（宇都宮共和大学 陣内ゼミ（2・3年生合同））（令和5年度提案）
「子どもの居場所づくり事業」において、全ての子どもが気軽に立ち寄り、遊びや交流などができる空間づくりの取組を充実
- ・ 「私のまちは私がつくる～宇都宮駅ペDESTリアンデッキ周辺の活性化事業～」
（宇都宮共和大学 西山ゼミ）（令和4年度提案）
まちづくりセンター等まちづくりの専門家が、学生が自ら行う調査や活動を支援する仕組みを整備

●昨年度 最優秀提案について

- ・ 「リソース・コネクティブ・プロムナード～空間資源を活用したコミュニティの再編による白沢の継承方法～」（宇都宮大学大学院 遠藤研究室）
宇都宮市白沢町において、空間資源をつなぎ合わせ、人々の滞留活動を生み出すプロムナードを提案
⇒ 市の動きとしては、提案内容をまちづくり協議会などと、今後の地域まちづくりについて意見交換などを実施していく。

(2) まちづくり提案全体を通しての相談

市では、幅広い分野に渡り様々な施策事業を実施しています。提案にあたって必要な情報は「提案全体に係る支援等」に記載のとおり、宇都宮市公式WEBサイトや担当する課へ確認するようお願いいたします。それを踏まえてなお、情報が分からない場合は市政研究センターが相談に応じますので、ご連絡ください。

【連絡先】

宇都宮市総合政策部 政策審議室 市政研究センター

アドレス：miyaken@city.utsunomiya.tochigi.jp

電話番号：028-632-2059（月～金曜日 9時～17時受付）

(提案全体に係る参考情報)

(1) 出前講座の実施

① 総合計画を通じて宇都宮市の現状と課題を学ぶ出前講座

第6次宇都宮市総合計画を通じて、宇都宮市の現状と課題について学ぶ出前講座を実施します(希望団体)。出前講座では市職員がゼミや研究室に出向いて施策・事業等について解説します。提案のテーマ設定の前に宇都宮市の課題を正確に理解することで、より効果的な提案ができることでしょう。出前講座の実施を希望される場合は、市政研究センターまでお問い合わせください。

② 提案内容に応じた出前講座

市では、職員による宇都宮市の取り組みや制度、行政サービスなどを分かりやすく説明する出前講座を実施しています。提案しようとする内容に関連して、「市で行っている施策についてより詳しく知りたい」という場合には、出前講座をご利用ください。

- ご利用ください出前講座(宇都宮市)

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/event/event/1002831.html>

(2) 宇都宮市の計画や統計データ等の収集方法について

① インターネットに公開されている情報

宇都宮市公式WEBサイトには、行政計画や統計情報、まちづくりに関する情報を多数公開しています。既存施策の調査等にご活用ください。また、機械処理がしやすいデータを多く搭載するとともに、豊富なサイトメニューや優れた機能性を備えるなど、これまで以上に利便性を向上させた「宇都宮市オープンデータポータルサイト」が令和4年度から開設されています。ぜひご活用ください。

- 宇都宮市公式WEBサイト

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/>

- 第6次宇都宮市総合計画

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/1034530/sougoukeikaku/1012906.html>

- 第6次宇都宮市総合計画改定基本計画(後期基本計画)

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/1034530/sougoukeikaku/1028177.html>

- うつのみやのまちづくりとSDGs

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/kurashi/kankyo/1034536/sdgs/1023034/index.html>

- ネットワーク型コンパクトシティ

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/1034530/1007653.html>

- スーパースmartシティの推進

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/1034074.html>

- 宇都宮市地域共生社会の実現に向けた福祉のまちづくりプラン

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machizukuri/fukushi/1031878.html>

- 宇都宮市オープンデータポータルサイト

<https://data.city.utsunomiya.tochigi.jp/>

② 行政情報センター（宇都宮市役所 1 階北側）

行政情報センターでは、市が作成した行政資料（統計、予算、計画書、議会関係資料など）をはじめ、国や県などの資料（白書、官報など）も広く収集・整理して公開しています。ぜひご利用ください。

(3) まちづくり活動に関する相談

宇都宮市まちづくりセンター「まちぴあ」では、ボランティア団体やNPO 法人などによる市民活動、自治会などの地域活動、企業の社会貢献活動といったまちづくり活動に関する悩みを相談することができます。

「駅でイベントを開催したいけど、方法がわからない…。」、「本市のまちづくり活動の事例を知りたい。」など、まちづくり活動を行う上での悩み事がある場合は、積極的にご利用ください。

- 宇都宮市まちづくりセンター「まちぴあ」

<https://u-machipia.org/index.html>

- とちぎ NPO ボランティアセンター「ぽ・ぽ・ら」

<https://www.tochigi-vnpo.net/index.html>

- NPO 法人とちぎユースサポーターズネットワーク

<https://tochigi-ysn.net>